



発行所:自由民主党京都府参議院選挙区第三支部
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ハウスドゥ四条ビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人:二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館921号室
TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。
題字: 栢木寛照

えとす

令和2年 1・2月合併号
No.320

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

令和初めての通常国会が召集 大半の質問が桜を見る会に集中



新型コロナウイルス感染症対策本部で指示を出す安倍首相
(出典:首相官邸ホームページ)

うんざり気味の安倍首相

令和になって初めての国会、第20回通常国会が、1月20日に召集された。天皇陛下には初めての通常国会の開会式である。2020年は東京オリパラが開催され、日本にとって記念すべき年である。安倍首相も今国会で、全世界代型社会保障制度の実現、憲法改正等、将来の国政の最重要課題の論議を進めたい気持ちであったことだろう。残念ながら期待が外れ、予算委員会では、野党は昨年引き続き、桜を見る会、1R汚職事件等に質問が集中し、安倍首相の答弁にもいささかうんざりした様子がかげえる。野党として安倍首相の弱点を追求したい気持ちには理解出来なくもないが、過ぎたるは及ばざるが如しで、国民は食傷気味の感じである。そこへ降って湧いたのが、中国湖北省武漢市で発生した、新型コロナウイルス。感染症の拡大を防ぐための対応で政府は忙殺されて

いる。ウイ
ルスの早期
終息をはか
らなければ
中国の習国
家主席の来
賓としての
来日、東京
オリパラの
開催にも影
響を与える
ことになる。
思わぬ冒頭
の国会の様
相である。

恒心

★公害と言えば、古くは栃木県の足尾銅山
鉱毒事件、戦後になってからは、経済成長
に伴ってあちこちに公害が発生した。工場
の廃水汚染による熊本県の水俣病、新潟
県の第二水俣病、富山県のイタイイタイ

病、大気汚染による四日市ぜんそくが4大公害と言われている。★この公害は、人間の健康に大きな害を与え、最悪死に至らしめる。経済活動によって引き起こされる公害は、その後、住民の強い抗議活動、政府の指導、厳しい環境規制の法律によって、今日では人体に著しい悪影響を与える公害発生はなくなった。★だが、時代の変化につれて、新しい公害が生まれてきた。人口減少が進む我が国において、政府は経済活性化の大きな柱として、観光立国を目指し、海外から多くの観光客を呼び込む政策を始めた。予想外の観光客によって、もたらされる公害である。★観光公害とは、調査によると、人体には悪い影響はないが、交通渋滞、トイレの不適切利用、ごみ投棄、文化財の損傷、白タク問題、犯罪増加、住宅地での深夜の騒音など、インバウンドと言われる外国人観光客によって、平穏な日常生活が著しく脅かされていることである。★私は公害という言葉に少し違和感を覚える。来日してほしいと政府も自治体も誘致に力を入れながら、多くの人が来訪したら公害とは、観光客に失礼ではないか。日本を訪れる外国人観光客は今や3千万人を超え、消費する額は、4・5兆円以上上っている。それで潤っている人も多い。★インバウンドはこれ以上いらないと声を上げるより、観光客にマナー遵守を奨励し、観光立国として、観光客受け入れの基盤整備を充実することが先決である。そして、日本に好印象を持つてもらい、再度訪れたいと思う共生社会の実現を計らなければならない。

京都市長選挙

門川氏4選

底力を見せつけた共産党

京都市長選挙は、2月2日に投票された。京都市長選挙は、平成元年の田辺朋之市長の選挙以来、毎回非常に激しい戦いを繰り返してきた。今回も現職といえども、決して油断ならない選挙であったが、門川市長は、共産党支援の福山人氏に約5万票引き離して、4選を果たした。知事、政令市長選挙の自民党本部の推薦は、3期までとなっている。しかも、自民党府連内にも、市長4選については、色々と思見があったが、市長の強い出馬の意欲と勝てる候補者、更には自民党府連側から要望のあった広域行政を推進するとの市長の姿勢を評価し、自民党府連では、門川氏を推薦することになった。門川市長は、自民党に続き、公明党、立憲民主党、国民民主党、社会民主党の推薦も得て、幅広い政党の支持基盤を構築した。自民党は西田昌司府連会長の陣頭指揮の下終始、負けるかも知れないという危機意識を持って、選挙を戦った。共産党推薦の福山和人氏は、令和新撰組の山本代表の強力な支援を得たが、昨年の知事選挙で獲得した票を若干減らし、上積みすることが出来なかった。地域政党の村山祥栄氏は8年前の得票から、かなり伸ばすと予想されたが、1万票を増やすにとどまった。

① 励ます会

1月12日、国立京都国際会館で、門川市長の確認団体である「未来の京都をつくる会」の総決起大会が開催された。当日は、寒い日であったが、市会、府議会議員の後援会、推薦団体から、約2千3百人が参加した。未来の会の立石義雄会長は、昨年の知事選挙でも責任者を務めた。その経験から、「オール京都で、ワンチームの気持ちでこの選挙を勝ち抜こう」と参加者に訴えた。門川市長はいつもの着物姿で登壇、過去12年間の実績を述べるとともに、「何としても選挙に勝ち、総仕上げをしたい」と熱弁を振るった。



② 出陣式

冬の選挙は雪、寒さとの戦いである。幸いに当日は、寒さもきつくなく、雨も雪も降らなかった。朝早くから、激励に多くの人が駆け付け、その数はおよそ5百人。昨年の知事選挙以上の人が集まった。

③ 個人演説会

門川陣営は、原則、1日4カ所で個人演説会を開催した。自民党の市議員、市内選出の府議会議員は自分の責任で会場を設営する。しかも、自民党選挙対策本部長の西田府連会長の厳命で、各会場とも、最低百人を集めなければならぬ。寒い中で、演説会に足を運んでもらうのは苦労の多いことである。最近の演説会は長くて1時間。そのため、第1会場の開始時間は18時である。会社員はまだ会社、主婦は夕食の支度中、第1会



④ 開票日

場の責任者は大変である。それでも、今回、100人のノルマを達成できなかった議員は誰もいなかった。



東山、安井金比羅宮で訴える二ノ湯議員



報道機関の世論調査では、期日前投票を含め、門川市長が有利な戦いを進めており、他の候補よりも優勢であった。しかし、問題は投票率である。市長選挙の投票率は過去35〜36%を推移している。

不在者投票の増加

	2016年	2020年
有効投票数	398,998	467,117
期投票前数	105,550	143,014
有効投票割合	26%	31%
増加率	100%	135.49%
増加数	37,464	

あまりにも、低い投票率であると、多くの基礎票を持つ共産系候補者が有利であると、門川陣営は心配していた。投票の締め切りと同時に、各種調査を勘案して、NHKが当選確実を報道するものと期待していたが、22時前によく当確の報道があった。開票の結了結果を見ると、20時過ぎに当確を流しても問題なかったが、激戦であったために、NHKも即時に当確を放送することが出来なかった。

○効果を発揮した期日前投票

各政党が推薦し、大きな選挙態勢を組んだ門川陣営の最大の敵は、大丈夫だという気の緩みと、低い投票率である。西田本部長は盛んに、期日前投票の向上を呼び掛けた。そのため、期日前の投票率は、前回と比べ、35・5%と大幅増、全体の投票率も前回と比較し、5%以上も伸び、40・71%となった。投票率の向上が市長の安定した勝利に大きく貢献したのも事実である。

参議院政策審議会 少子化対策に取り組み

昨年末、2019年に生まれた日本人の子どもの推計値は86万4千人と公表された。これは1899年に統計を取り始めて以来、初めて90万人を下回るといふショッキングな数字。少子化のスピードは、2017年に公表された国立社会保障・人口問題研究所推計をかなり上回っている。4年連続の減少である。今や少子化は国難とも言うべき深刻な問題である。未婚化や晩婚化も進行しており、昨年結婚したカップルは前年より約3千組少ない58万3千組にとどまり、戦後最少となっている。少子化対策は、衆議院に比べて任期の長い参議院であるからこそ、じっくりと腰を据えて取り込んでいくことのできる課題の一つである。これまでに参議院自身党では、年間16万件という妊娠中絶を減らしてこどもの命をいかに救うか。5・5組に1組と言われている不妊に悩むカップルにどう手助けができるか。毎週、勉強会を重ねている。2015年には不妊治療の結果、誕生した命は5万1千人、その年の出生数の5%に相当する数字となっている。一方、不妊治療にかかる費用負担や治療開始年齢等、様々な問題がある。人口減少対策に様々な角度から検討していく予定である。

『昭和・平成』から『令和』へ 医療編

昨年の9月より、滋賀県草津市の社会医療法人誠光会草津総合病院で理事を務めている。誠光会は滋賀県下最大の民間病院であり、私の担当は『予防・健康増進事業担当』。

皆さんが病院に行くのはどんな時か？ 多くの方々は、病気になった時、ケガをした時でしょう。医療リスクの高い高齢者が少なく、元気な若者がたくさんいた昭和の時代はそれで充分であった。

しかし今、高齢化率は25%を超え、社会保障費が毎年1兆円のペースで増加している。食生活は西洋化し、スポーツ実施率は先進国最低。おまけに職場はストレスだらけ、となれば3大成人病のリスクは高まる一方である。

にもかかわらず、健診受診率は50%そこそこ、保健指導実施率に至っては20%を切っている。これだけ健康意識が低くは、高齢化と相まって、医療費負担が増加するのは当たり前だが、国民の健康を守るべき行政、医師会、病院、保険者の取り組みは昭和の域を出ていない。

私はまず、地域の経済や雇用を担って

いる経営者の『健康サロン』を立ち上げた。食生活や運動習慣、メンタルヘルスなどの情報をSNSやイベントを通じて発信することで健康意識を高めてもらう。同時に健診や人間ドックで企業と連携を深め、病院の経営改善にも繋げていく。

また料理評論家の服部幸應氏やNHK健康chでお馴染みの松平浩氏など、著名人とのネットワークを活かした市民公開講座も開催し、地域全体にその動きを広げている。

病気やケガの患者を病院で待つだけでなく積極的に地域に出て行くことで、『治療』から『予防』への流れを社会に定着させていくことが私のビジョンである。

桜美林大学客員教授 **二之湯 武史**



草津総合病院の北野理事長と

参院予算委員会で質問 二ノ湯議員久しぶりの登板

衆議院予算委員会で令和2年度国家予算案の審議を終えて、参議院予算委員会でも審議が始まる。衆議院では、「桜を見る会」に質問が集中し、国民もいささか食傷気味である。野党の立場として、安倍首相の弱点を追究したい気持ちは理解できるが、それだけが国政の課題ではない。予算委員会は重要な国家予算の質疑の場である。野党の立場から、予算に対するしつかりした見解を示してもらいたい。参議院予算委員会でも野党は「桜を見る会」の質問を繰り返すであろうが、自民党は与党として、予算案を中心に国政全般にわたる諸問題について質問をする必要がある。二ノ湯議員は、自民党のトップバッターとして、質問に立ち、安倍首相以下閣僚にわが国が直面する問題について、与党ではあるが、是々非々の立場から、政府の方針を質す予定である。二ノ湯議員が質問に立つのは、平成30年6月18日に開かれた決算委員会以来である。

永田町呉論・公論

中国への義援金に異議あり

自民参議院から反対の声

中国の習近平国家主席が国賓として、春に来日予定である。尖閣諸島への領海侵入等を考えると、国賓として迎えるこ

とに異議を挟む人が多い。そんな雰囲気の中で、先日、参議院自民党議員総会の席で、議員の1人が、「自民党国会議員が、党幹部の一存で、一律5千円を歳費から天引きして、中国政府に支援金として送るのはおかしい。各議員の自主性に任せるべきだ」と勇氣ある発言をした。その結果、強制でなく、賛同者のみとなった。

大河ドラマ「いだてん」の責任追求 終始低視聴率で終了

自民党部会で、NHKの大河ドラマについて厳しい意見が相次いだ。大河ドラマ「いだてん」が終了した。視聴率は終始低く、年間8・2%で、大河ドラマの過去最低を記録した。制作者の責任はどうなっているのかという声が上がった。新しい大河ドラマに「麒麟がくる」が決まった。明智光秀を主人公に取り上げてほしいと、京都府知事はじめ、府下の自治体の長が10年越しに陳情していた。それに対して、NHKから、丁寧な説明や何の返答もなかった。誰がどこで「番組」を決めるのか、決定過程が不透明だという声が上がった。大河ドラマは多額の製作費が支出されるのだから、そんな声が出るのも当然である。

身辺雑記

一、新年早々びっくりするニュースが飛び込んできた。日産元会長で逮捕され、保釈中のゴーン被告が、関空から密かに飛行機で国外逃亡し、母国レバノンに帰っ

ていた。出入国の検査が甘い、自家用飛行機の盲点を衝いた。

一、かつて民主党で一緒に活動していた人たち。主義、主張の違い、人間の好き嫌いで袂を分かち、立憲、国民を立ち上げた。それが一強自民に立ち向かうには、力不足と再び合流を試みたが、上手くいかないようだ。覆水盆に返らずか。

一、武漢市で発生した新型コロナウイルスで中国政府が発表した死者数の数倍が出ていると指摘する人もいる。日本人にも感染した人がかなりの数に上っている。早く終息しないことには、夏のオリパラ開催にも、多大な影響を与えることになる。

一、京丹後市の名誉市民で、峰山高校出身の野村克也氏が亡くなった。幼くして父親を亡くし、母親と兄の貧しい家庭であつたが、母親と兄の協力で野球を続け、テスト生から、球界を代表する選手になった。その努力に敬意を表したい。

一、拉致被害者の1人有本恵子さんの母親嘉代子さんが亡くなった。愛する娘に一目会いたいと何十年も思っていたが、とうとう叶わなかった。被害者の肉親は、年をとってくる。それを思うと安倍首相に早く解決してくれと言いたくなる。

一、アメリカ下院でトランプ大統領の弾劾決議案が可決、上院の弾劾裁判で無罪評決。大統領の弾劾と言え、ニクソン大統領を思い出す。国家の元首、世界の最強指導者を辞めさせようとするアメリカの議会。日本ではとても考えられない。

二ノ湯議員真龍書道展に出品

大阪市立美術館で2月18日から始まった真龍書道会(会長高見廣流)主催の真龍書道展に二ノ湯議員は今年も出品した。今回の作品は、「紆余曲折は人生の常なり」。長い人生には、山あり、谷あり、いい時もあり、失意の時もある。二ノ湯議員も75才になり、人生を振り返り、そんな心境になってきた。



「新政経懇話会」入会のお願

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会

年会費 1口1万円

入会申込・お問い合わせ先

二ノ湯さとし事務所 ☎075-315-2228